

「多くの人の笑顔のために」

- 重症心身障がい、難病、長寿医療を柱とし、地域に密着した専門医療を提供します。
- 社会的なアプローチを組み入れ、患者中心の心あたたまる医療を実施します。
- 臨床研究、教育研修、安全管理をとおして常により質の高い医療を追求します。
- 公益性を確保し、効率的で自立した病院経営を推進します。



夏祭り

薬剤師の立場から

はじめまして、令和6年4月1日にあわら病院へ赴任いたしました薬剤科長の南山啓吾と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。薬剤師の立場から発信させていただきたいと思えます。

私は、「多くの人の笑顔のために」の病院方針のもと、患者さんの安心・安全を最優先に考え、調剤や医薬品の情報提供を今まで以上に適切に行っていきたいと考えております。

後発医薬品供給不安の状況はまだまだ継続しており、武見厚生労働大臣は、後発品について「わが国の医療保険制度を支える基盤」とした上で、その中で供給不安が続いている現状を「異常事態」と発言しています。

このような状況においても我々薬剤師は可能な限り患者さんの迷惑にならないよう、また安心・安全な医薬品を届けられるよう日々業務に邁進しているところです。

早くこの「異常事態」が解消され、患者さんの不安を取り除いて医療関係者の業務負担も軽減されていくことを切に願うばかりです。



薬剤科長
南山 啓吾